

調査方法	訪問留置調査
調査エリア	関東1都6県（東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、群馬、栃木）
調査対象者	小中学生とその保護者
標本抽出法	調査年直近の国勢調査の人口に基づき、7～15歳の都市規模別人口構成比に応じて、小学1～3年、小学4～6年、中学1～3年の都市規模性年代人口構成比に応じて個人を割り当て、該当者をランダムウォーク法で抽出。
調査時期と有効回答数	2021年11～12月（小中学生500人とその親）、2022年11～12月（小中学生600人とその親）、2023年11～12月（小中学生600人とその親）
主な調査項目	スマホ・ケータイの全般的な利用実態、あんしん・安全な利用、GIGAスクール構想関連